

# 第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会

## 全日本プール

### 競技役員1次要項



第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会  
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会」を開催いたします。

つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

また、本競技会は、国際ライフセービング連盟（ILS）の認定競技会となる予定です。ユース、オープンもしくはマスターズのカテゴリーにおいて世界記録を破った場合には、必要な手続きを経た上で世界記録として申請されます。

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<プール競技編>】を必ず熟読し、それらを確実に遵守することが求められます。ガイドラインに付随して、主催者・参加者がすべきこととしてチェックリストを公開していますので、ぜひご活用願います。併せて、各団体／クラブの指導者やコーチの皆様は、参加競技者への指導と説明をお願い致します。

新型コロナウイルスの流行に対し、要項発表の時点では実施の方向で準備を進めていますが、今後、感染拡大の危険性、流行のピーク、開催地を管轄する都道府県及び自治体の方針などをふまえ開催中止も含め変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

敬具

#### 記

- 大会名称 第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 認定（予定） 国際ライフセービング連盟
- 日程 2022年5月7日（土）～8日（日）
- 会場 横浜国際プール（神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1）
- 後援（予定） 調整中
- 協賛（予定） 調整中
- 協力（予定） 調整中

#### ■ 競技種目

##### [個人種目]

- 01※ 障害物スイム（200m）（女子）
- 02※ 障害物スイム（200m）（男子）
- 03※ マネキンキャリー（50m）（女子）
- 04※ マネキンキャリー（50m）（男子）
- 05 レスキューメドレー（100m）（女子）
- 06 レスキューメドレー（100m）（男子）
- 07※ マネキンキャリー・ウィズフィン（100m）（女子）
- 08※ マネキンキャリー・ウィズフィン（100m）（男子）
- 09※ マネキントウ・ウィズフィン（100m）（女子）
- 10※ マネキントウ・ウィズフィン（100m）（男子）
- 11 スーパーライフセーバー（200m）（女子）
- 12 スーパーライフセーバー（200m）（男子）

##### [チーム種目]

- 13 ラインスロー（12.5m）（女子）
- 14 ラインスロー（12.5m）（男子）
- 15※ マネキンリレー（4×25m）（女子）

16※	マネキンリレー (4×25m) (男子)
17※	障害物リレー (4×50m) (女子)
18※	障害物リレー (4×50m) (男子)
19※	メドレーリレー (4×50m) (女子)
20※	メドレーリレー (4×50m) (男子)
21	プールライフセーバーリレー (4×50m) (混合・男子2女子2)

- ※印の種目は、中学生の参加可能種目とする。但し、大会参加規程 1-7 及び 1-8 を遵守すること。
- 下線のある種目は、原則としてタイム決勝にて実施をする。エントリー数により予選・決勝をタイム決勝に、タイム決勝を予選・決勝に、それぞれ変更する場合がある。
- [個人種目] 種目の登録数は競技者 1 人につき 2 種目を基本とする。3 種目以上に出場する場合は、追加参加費 (1,000 円/1 種目) が必要となる (但し、チーム種目を除く)。
- [個人種目] エントリーする条件として「エントリー標準タイム」を設定する (詳細は別紙「エントリー標準タイムについて」を参照すること)。
- [チーム種目] 各団体/クラブから 1 チームのみのエントリーとする。

## ■ 競技規則

国際ライフセービング連盟発行「ILS Competition Rule Book 2019 Edition (Revised February 2020, January 2021, March 2021, November 2021)」に則り実施をする (日本語に対訳した、本協会発行「ライフセービング競技規則<2021年版> (2021.11.26版)」を参照)。詳しくは大会参加規程 7. を参照すること。  
 ※競技ルールを十分に理解して出場すること。

## ■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。

## ■ 募集概要/役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル  
 任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。  
 資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- スタッフ  
 任務：競技会運営及び進行に必要な業務、マネキンの設置担当、ウォーミングアッププールのライフガードの担当、など。  
 資格：ライフガード担当希望の場合、本協会が認定する認定ライフセーバー資格を保有していること (認定ライフセーバー資格の詳細は、「チーム 1 次要項」の大会参加規程 1-3 を参照すること)。

## ■ 参加条件 (テクニカルオフィシャルに限る)

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 本協会が認定する BLS 資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2022 年度の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、参加団体/クラブから選出されたテクニカルオフィシャル、次に 2 日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること (「その他連絡事項」欄に記入する)。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

## ■ テクニカルオフィシャル・スタッフ会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は 2 次要項にて公表する。

開催日時：2022 年 5 月 7 日 (土) 及び 8 日 (日) 競技開始前 (予定)

開催場所：競技会会場 競技役員控え室またはプールサイド (予定)

## ■ 交通費（テクニカルオフィシャルに限る）

上限 5,000 円の実費精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
  - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号（5桁）－番号（8桁） ※数字のみ
  - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番（3桁）－口座番号（6又は7桁） ※数字のみ

## ■ 日当（スタッフに限る）

一律 1,000 円/1 日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
  - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号（5桁）－番号（8桁） ※数字のみ
  - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番（3桁）－口座番号（6又は7桁） ※数字のみ

## ■ 宿泊（テクニカルオフィシャルに限る）

競技会期間中の宿泊を提供する。宿泊先などの詳細は 2 次要項にて公表する。

- ◇ 2022 年 5 月 7 日（土） 提供あり

## ■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- テクニカルオフィシャル
  - ◇ 2022 年 5 月 7 日（土） 昼食（会場）
  - ◇ 2022 年 5 月 8 日（日） 朝食（会場）・昼食（会場）
- スタッフ
  - ◇ 2022 年 5 月 7 日（土） 昼食（会場）
  - ◇ 2022 年 5 月 8 日（日） 昼食（会場）

## ■ ユニフォーム／服装

- テクニカルオフィシャル
  - ◇ 認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2021年版>、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
  - ◇ マネキン設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。
  - ◇ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
  - ◇ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
  - ※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。
- スタッフ
  - ◇ 総務関係（接遇係、広報係、催事係）の担当者は特に指定はしないが、接客を行うことが多くなる

ため、チノパン、ポロシャツ（白色、紺色又は黒色）、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、などを各自で持参すること。

- ☆ ウォーミングアッププールのライフガード担当者は、本協会指定のパトロールユニフォーム一式【パトロールキャップ、シャツ、短パン、水着】を各自で持参すること。
- ☆ マネキン設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

## ■ 会場へのアクセス/駐車場について

横浜国際プール

神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1

<http://www.waterarena.jp/>

- 極力、公共交通機関を利用して来場すること。
- 施設駐車場は一般利用者優先とするため、空いていない場合もある。その場合は近隣のコインパーキングを利用すること。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

## ■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること（但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする）。宿泊を希望している場合は、施設のキャンセル料が発生する場合がある。

## ■ 情報発信

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称：Facebook

アカウント名称：JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

## ■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違っている、など）が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

### 【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】（テクニカルオフィシャルに限る）

- テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の 2022 年度登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

### 【エントリーの作業】

- 『デジエントリー』より申込を進めること。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

## ■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2 次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。

### 【会場への入場制限について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、競技会会場への入場は関係者（当日の出場競技者、出場チームの引率者 3 人まで、コンディショニングトレーナー 1 人まで、競技会運営スタッフ、競技役員）のみとする。この為、競技に出場しない者（同チ

ーム在籍だが本競技会に出場しない者、同チームの卒業生、保護者、一般観客、など)の来場は控えること。また、朝の入場にあつては過度な密接状態を防ぐために「分散入場」の措置を講じる場合がある。

#### 【新型コロナウイルスのウイルス検査の事前実施について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、当日競技会会場へ入場する全ての関係者に対して、新型コロナウイルス感染症のウイルス検査を事前に実施し、来場前72時間以内の結果が陰性であることを確認してから来場することを求める。なお、検査の種類は問わない。ウイルス検査にかかる費用は各自/各チームにて負担すること。また、検査の結果を当日に提示できるように準備しておくこと。

※本競技会より、2021年度実施していた競技会前14日間の体調記録の提示は廃止といたします。

#### ■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と2022年度登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



#### ■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A競技者のクラフトがB競技者のクラフトにぶつかりB競技者のクラフトが破損した）。競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

##### 【傷害保険】

死亡保険金額	500万円
後遺障害保険金額	20万円～500万円
入院保険金額	3千円
手術保険金額	入院保険金額の5倍または10倍

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

##### 【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100万円
入院・通院日数31日以上	7万円
入院・通院日数8～30日	5万円
入院・通院日数7日以下	3万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

##### 【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2億円
賠償責任保険（管理財物）	50万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50万円
事故対応費	500万円
見舞費用（死亡）	50万円
見舞費用（後遺障害）	2万円～50万円
見舞費用（入院）	2万円～10万円
見舞費用（通院）	1万円～5万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

##### 【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1億円
---------------	-----

※1事故につき5千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1 階

TEL：03-3459-1445（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-3459-1446

E-Mail：[compe@jla.gr.jp](mailto:compe@jla.gr.jp)

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>